

## 園内施設のご案内

### 高田城三重櫓

Tel. 025-526-5915

上越市発足20周年記念事業として平成5年に再建しました。1・2階が高田城に関連する展示を行う展示室、3階が展望室になっています。

入館料：個人一般300円、小学生から高校生まで150円



### 総合博物館・ 小林古径記念美術館

総合博物館  
Tel. 025-524-3120  
小林古径記念美術館  
Tel. 025-523-8680

総合博物館では、上越地方の歴史・民俗、郷土ゆかりの美術作品等を収集・展示しています。

小林古径記念美術館では、小林古径に関する作品や資料を収集・展示しています。

入館料：個人一般300円、小学生から高校生まで150円

### 小林古径邸

Tel. 025-525-2429

小林古径は、「髪」「異端」などの代表作を描いた上越市生まれの日本画家です。東京から移築した本邸は、国の登録有形文化財となっています。

入館料：個人一般200円  
小学生から高校生まで100円



#### 上記3施設共通の施設情報

休館日：月曜日（月曜日が休日のときは翌日）

休日の翌日、12月29日～1月3日

開館時間：午前9時～午後5時

お得な共通入場券  
がございます。

### 高田図書館・ 小川未明文学館

高田図書館  
Tel. 025-523-2603  
小川未明文学館  
Tel. 025-523-1083

図書館の1階では、「赤い蠟燭と人魚」、「野ばら」などの代表作をもつ上越市出身の小説家・童話作家であり、日本のアンデルセンとも呼ばれる小川未明の業績や生い立ちなどを紹介しています。

休館日：月曜日（月曜日が休日のときは翌日）、祝日の翌日、第3木曜日、12月29日～1月3日、特別図書整理期間

開館時間：午前10時～ 閉館時間は季節・曜日により異なります。

### 体育施設

高田スポーツセンター  
Tel. 025-524-6119

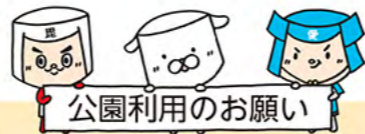
高田スポーツセンター（体育館・弓道場・相撲場・柔道場）、陸上競技場、野球場、庭球場、ソフトボール場があります。

利用期間・利用時間・使用料については、各施設により異なります。

## 交通のご案内



- えちごトキめき鉄道高田駅から徒歩約15分
- 上信越自動車道上越高田I.Cから車で約10分
- 北陸自動車道上越I.Cから車で約15分
- 駐車場/園内に約530台（うち身障者用7台）  
※通常無料にて開放（観桜会時を除く）



- 公園内の各施設は大切に扱ってください。
- 公園内にはゴミ箱がありません。ゴミはお持ち帰りください。
- たき火や花火などの火を使う行為はできません。
- 他の公園利用者に迷惑となる行為はしないでください。
- 催し物の開催、物品の販売などを行う場合は、申請が必要となりますので、ご相談ください。

高田公園の一部は、財務省関東財務局より国有地の無償貸付を受けています。

#### お問い合わせ

上越市 都市整備部 都市整備課  
〒943-8601 新潟県上越市木田1丁目1番3号  
TEL: 025-526-5111(代) FAX: 025-526-6112  
E-mail: toshiseibi@city.joetsu.lg.jp

# 高田公園

## 高田公園の概要



高田公園は、徳川家康の六男、松平忠輝公の居城として1614年（慶長19年）に築城された高田城の跡に造られた公園で、1950年（昭和25年）、上越市（当時高田市）の都市公園第1号として供用が開始されました。面積は約50haあり、全体が新潟県の史跡に指定されています。市街地の中心部に位置する広大な公園は、市民が誇れる貴重な財産となっています。

また、高田公園は、日本の歴史公園100選とさくらの名所100選の地に指定されています。

## 季節のもよおし

### 高田城百万人観桜会



公園やその周辺を含めて約4,000本の桜があり、春を待ちかねた市民はもとより、全国各地からの花見客で賑わっています。

夜になると三重櫓と桜がぼんぼりの明かりに映え、お堀の水面にうつる様は、弘前公園、上野恩賜公園と並び、日本三大夜桜の一つにも数えられ、よりいっそうの華やかさにつつまれます。

2012年には、世界中の出来事を扱うニュースネットワーク、CNNの観光サイトで世界五大花見イベントの1つとして紹介されました。

【開催期間】 4月上旬から中旬

### 上越はすまつり



公園の外堀は周囲が約4km、面積は約19haにも及びます。外堀のほとんども埋め尽くすハスは、美しさ、規模ともに東洋一とうたわれています。

【開催期間】 7月下旬から8月中旬



# 園内紹介

## ① 極楽橋

平成14年に開園50周年及び市制30周年を記念して復元されました。当時の面影を可能な限り再現するために“伝統的な工法”を、安全性を確保するために“近代的な工法”を採用しています。



## ② ブロンズプロムナード

当市にゆかりのある、また趣旨に賛同して頂いた、佐藤忠良などの芸術家の作品16基と「岩野勇三ブロンズコーナー」からなっています。



上越市出身の彫刻家である岩野勇三ブロンズコーナー

## ③ 桜見本園

「高遠小彼岸桜」や「兼六園菊桜」など全国の珍しい桜を楽しむことができます。

## ④ 芝生広場

西二の丸広場、三の丸広場、南二の丸広場の3カ所に芝生広場があり、家族でお弁当を食べることもできます。



西二の丸広場

## ⑤ ちびっこ広場・わんぱく広場

ザイルクライミング、ターザンロープ、ブランコなどの遊具があります。



高田公園の魅力を紹介するよ！

上越市マスコットキャラクター「上越忠義隊けんけんず」



## 豆知識①

### 旧陸軍第十三師団の面影

旧陸軍第十三師団が建設したレンガ造りの門



現在の公園の地形は、旧陸軍第十三師団が入城する際、明治40年(1907年)に土塁の大半を崩し堀を埋め立ててできたものであり、園内には赤レンガ造の門や園路のロータリーなど当時の面影が残っています。

外堀も散策してみよう！



## 豆知識② 開花宣言 調査木

高田公園の桜の「開花宣言」をするための調査木です。開花宣言のための調査・観察は、高田公園の桜の保全活動を行っている市民団体が行っています。樹齢は100年以上とされています。



本丸の土塁の高さは約10mもあるんだよ。

おすすめ散策ルート

## おすすめ散策ルート 所要時間



## 豆知識③ 高田公園の桜とハスの始まり

桜は、明治42年(1909年)に旧陸軍第十三師団の入城を記念して、在郷軍人会により、2,200本植えられました。ハスは、明治4年(1871年)に戊辰戦争や凶作により貧窮した高田藩の財政を立て直すために植えられました。現在は、多くの人が心地よいと感じる景観として、桜とハスを上越市の「景観資産」に特定しています。

## フォトポイント① 「西堀から望む山並み」

西堀にかかる赤い橋と残雪の山並みのコントラストがとても美しい人気の撮影ポイントです。ハスの咲く時期もおすすめです。



## フォトポイント② 「さくらロード」

満開になると桜のトンネルとなり多くの来園者から好評です。観覧会時はライトアップされ、より幻想的な空間になります。



秋の紅葉時もgood!

高田郵便局

上越大通り

ウォーキングコース  
↑ 1周 2,165m

西堀橋

ハス

西堀

噴水広場

岩野勇三ブロンズコーナー

管理棟

第1庭球場

しだれ桜

忠霊塔

南堀

ハス

北堀

ハス

パタフライガーデン

総合博物館・小林古径記念美術館

上越教育大学附属中学校

本丸跡

高田城三重櫓

極楽橋

桜見本園

ソフトボール場

高田図書館

高田スポーツセンター

弓道場

高田スポーツセンター

## 【駐車場のご案内】

第1～第8駐車場まで約530台  
身障者駐車場  
第2・第3・第7・第8駐車場に合計7台あり

- お手洗い
- 身障者用トイレ
- 駐車場
- さくらロード
- ブロンズプロムナード